



報道関係者各位

令和7年4月9日
青森県立保健大学

令和6年度学部卒業生の就職状況 本学の県内定着への取り組み

1. 就職状況について（別添資料参照）

令和6年度卒業生の3月31日時点の就職状況は、卒業者数227名のうち、進学予定者が10名（うち進学のみ希望者6名）、就職も進学も希望しない者が2名おり、就職希望者数219名の内、218名が就職し、就職率は99.5%でした。前年度（3月31日時点）との比較は以下のとおりです。

年度	卒業者数 a	進学のみ 希望する者 b	就職も進学も 希望しない者 c	就職希望者数 A (a-(b+c))	就職者数 B	就職率 C (B/A)	県内就職者数 D	県内就職率 E (D/A)
R6	227名	6名	2名	219名	218名	99.5%	89名	40.6%
R5 (3/31 時点)	219名	7名	2名	210名	206名	98.1%	75名	35.7%

なお、令和6年度は本学看護学科の地域定着枠（キャリア形成支援枠）の第1期生5名が卒業し、青森圏域に3名、上十三圏域に2名が就職しました。

○昨年度に引き続き、高い就職率を維持しました。

○県内就職率は、昨年度35.7%と比較して4.9ポイント増の40.6%で、直近5年間で最も高くなりました。

2. 令和7年度からの県内定着に向けた取り組みについて

1) 令和7年度合同事業所説明会開催予定（県内事業所は無料参加）

（1）春季（看護学科、社会福祉学科、栄養学科 3・4年生対象）

令和7年4月19日（土）… 参加事業所数125社（うち、県内事業所60社）

（2）夏季（理学療法学科 3・4年生対象）

令和7年7月5日（土）

2) 採用力向上セミナー

2月20日に開催した、県内の看護関係や行政対象の採用力向上セミナーには、17事業所が参加しました。内容は、「新卒採用の現状と辞めない職場の作り方」で、採用側として課題を可視化し取り組むべき課題が整理できたという反応でした。また、早速職場へ持ち帰り活用したいという事業所が半数を超え、満足度は高いものでした。

令和7年度においても、この独自の取り組みを継続していきます。

3) 地域定着枠（キャリア形成支援枠）の継続実施とフォローアップ

地域定着枠入試（キャリア形成支援枠入試）を継続するとともに、入学した学生の支援を継続します。定期的な面談や、それぞれの病院にある「キャリアサポートモデルプログラム」の選択や就職支援をします。さらに、卒業生にも定期的な面談を行い、個別のキャリアサポートプログラムを就職先の病院とともに進捗管理し、伴走支援します。就職した病院を拠点としたローテーション勤務をすることで、本事業の最終目標である、青森県の地域包括ケアを推進して、看護職によって働き甲斐のある職場になるような事業を展開する予定です。

・在学生向けの取り組み

- (1) 地域定着枠（キャリア形成支援枠）学生と看護管理者との交流会
令和7年10月4日(土)予定
- (2) インターンシップ
令和7年8月～9月予定
- (3) 病院見学
令和8年2月～3月予定

・卒業生向けの取り組み

- (1) 定期的な面談
令和7年4月・10月予定
- (2) 卒業生と在学生との交流会
令和7年10月予定

4) 県内就職コーディネーター（仮称）の設置（新規事業）

青森県との連携事業として、県内就職に関する情報を収集し、適切・適時に本学看護学科学生に提供できるような、コーディネーターを配置します。県内事業所と学生のマッチング事業などを展開する予定としています。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

TEL:017-765-2316 FAX:017-765-2021

担当：キャリア開発・研究推進課 小堀（就職担当）
